

## 二学期終業式校長講話

いよいよ二学期も最後の日を迎えました。まだまだ暑かった八月に二学期が始まり、秋を経て、今はもうすっかり冬になりました。このように考えると二学期は長かったと感じます。

二学期は、ESDの学習発表会をはじめ、校外学習や作品展、高学年の宿泊行事など、たくさんの学校行事がありました。一年生から六年生の皆さん一人ひとりが、笑顔を絶やさず、楽しく学校行事に参加していた姿がとても印象的でした。これは、二学期の始業式の日私がお話しした「学校生活を楽しく送るためには、皆さん一人ひとりの心に『平和の砦』を築くことが大切です」ということを理解し、行動してくれたからですね。よく頑張りました。

今、一人ひとりの皆さんの心に宿っている「平和の砦」を合わせれば、「やってみたいことや困っていること」などを、自由に安心して語り合える「新田小学校の『平和の砦』」ができるのです。

「一人ひとりが力を合わせる」ことにより、学校に「自由な雰囲気」が生まれ、「お互いが認め合い、安心して自分の意見を言える学校」となり、「知恵を出し合い、学び合い、互いに励まし合いながら過ごす楽しい学校生活」が実現できるのです。」

新しい年も皆さんが知恵を出し合い、協力して「新田小学校の『平和の砦』」を築いてくれることを期待しています。

さて、もう一つ、皆さんも楽しみにしているお正月のことを話します。

お正月には、しめ縄や鏡餅などを飾ります。皆さんのお家でも飾りますか。新しい年が健康で良い年になりますように、と願いを込めて飾ります。

では、この様なお札を見たことがありますか。願いが叶いますようにと神様にお祈りしながら、願い事をかく、絵馬というものです。でもお願いするだけでは、願いは叶いません。そのためにどうするのですか。そのことを自分で考え、決めなければなりません。

来年は、これを頑張るんだ！ということを考える冬休みにしてほしいです。自分で決めて、できることからやってみる準備をしましょう。

では皆さん、安全で楽しい冬休みにしてください。

最後に、一年の終わりの挨拶をしましょう。まず、私が、「良いお年をお迎えください」と言うので、その後に続けてください。

皆さん、「良いお年をお迎えください。」

1月10日に元気に会いましょう